

第 40 期第 6 回理事会議事録

日時：2019 年 1 月 31 日（月） 15 時 20 分～18 時 10 分

会場：ちよだプラットフォームスクウェア（東京都千代田区）会議室 506

出席理事：岩崎俊樹，瀬上哲秀，氏家将志，榎本 剛，小池真，佐藤正樹，塩谷雅人，仲江川敏之，中村 尚，早坂忠裕，廣岡俊彦，堀之内 武，余田成男，渡部雅浩，以上 14 名

Web 会議システムを通じた出席理事：竹見哲也，坪木和久，以上 2 名

（理事数現在 20 名）

出席監事：鈴木靖 以上 1 名

その他の出席者：大林正典（東北支部長），竹内義明（関西支部長），松村崇行（中部支部長），勝山 税，志村 隆，横手嘉二（事務局）

議 題

1. 協議事項

1) 2018 年度臨時総会の議事録確認

議事録案を全会一致で承認した。

2) 第 40 期第 5 回理事会議事録の確認

議事録案を全会一致で承認した。

3) 会員の新規加入等について

新入会 18，退会 163 を全会一致で承認した。2019 年 1 月 15 日現在，会員数 3,388 名で個人会員は 3,154。

4) 気候形成・変動機構研究連絡会の設立について

気候形成・変動機構研究連絡会の設立を全会一致で承認した。

5) 松野賞受賞者選定規程の改正について

受賞対象，審査員の選出方法，受賞者数に関する規程の改正案を全会一致で承認した。
規程改正に合わせて，松野賞候補者エントリーの Web ページの仕様，申請書，指導教員の承諾書の様式の変更も行う。

2. 報告事項

1) 業務執行理事の報告

庶務・・・以下の報告があった。

- ・転載許可

なし。

- ・後援名義等使用依頼受付

①名称：防犯防災総合展 2019

主催：防犯防災総合展実行委員会

期日：2019 年 6 月 6 日

場所：インテックス大阪（大阪市住之江区）

名義：後援

②名称：第 7 回中部ライフガード TEC2019～防災・減災・危機管理展～

主催：名古屋国際見本市委員会，（公財）名古屋産業振興公社

期日：2019 年 5 月 30 日・31 日

場所：ポートメッセなごや（名古屋市国際展示場）

名義：協賛

③名称：第 65 回理論応用力学講演会

主催：土木学会

期日：2019 年 5 月 17～19 日

場所：北海道大学札幌キャンパス

名義：共催

④名称：第 15 回講演会

主催：環境放射能除染学会

期日：2019 年 1 月 28 日

場所：ハロー貸会議室 新橋 H

名義：後援

⑤名称：第 24 回計算工学講演会

主催：日本計算工学会

期日：2019 年 5 月 29～31 日

場所：ソニックシティー（埼玉県さいたま市）

名義：協賛

⑥名称：雷サミット 18

主催：鶴岡市・雷文化都市構築推進委員会

期日：2019 年 1 月 26 日

場所：鶴岡市先端研究産業支援センター レクチャーホール

名義：後援

・ 寄附者（2018.11.14～201.1.24）

退会会員 1 名から 6,800 円の寄附を受けた。

会計・・・以下の報告があった。

- ・ 2018 年 11, 12 月分の収支及び現預金検査報告。
- ・ 2019 年度の支部強化活動の取り組み。
- ・ 研究連絡会補助金申請 2 件。
- ・ 研究連絡会等実施報告 3 件。

2)委員会報告

講演企画・・・以下の報告があった。

- ・ 2019 年春季大会の受付を開始した。また、大会参加費改正に関連する Web システムの

変更も完了した.

- ・ 予稿編集補助者を雇用し, 編集補助作業を開始した.
- ・ 2018 年秋季大会のアンケート結果報告.

天気編集・・・以下の内容が書面で報告された.

- ・ Vol.65 No.12 (2018 年 12 月), Vol.66 No.1 (2019 年 1 月) の掲載記事と, Vol.66 No.2, 3, 4 (2019 年 2, 3, 4 月) の予定記事の報告.

気象集誌編集・・・以下の内容が報告された.

- ・ 論文査読状況.
- ・ Vol.96 No.1 (2019 年 2 月) の掲載予定論文.
- ・ ハイライト論文の選出を開始し, Web 上でアナウンスすることとした.

SOLA 編集・・・以下の内容が報告された.

- ・ 2018 年 SOLA 論文賞受賞者の報告.
- ・ 掲載料免除申請 1 件.

藤原賞候補者推薦・・・以下の内容が報告された.

- ・ 藤原賞候補者及び選定理由書の報告. 3 月に理事による可否の投票を行う.

岸保・立平賞候補者推薦・・・以下の内容が報告された.

- ・ 岸保・立平賞候補者及び選定理由書の報告. 3 月に理事による可否の投票を行う.

松野賞候補者推薦・・・以下の内容が報告された.

- ・ 2018 年秋季大会の松野賞推薦者 1 名の報告.

学術・・・以下の内容が報告された.

- ・ 第 24 期学術の大型研究計画に関するマスタープラン(マスタープラン 2020)において気象学会からの提案を予定している「航空機観測による気候・地球システム科学研究の推進」について, 日本学術会議地球惑星科学委員会によるヒアリングを 12 月 28 日に受けた. 航空宇宙学会はじめ関係学会との連携, 関連機関との連携による実施体制の強化について高く評価された. 一方, サイエンスとしての強みやブレークスルーの明確化が弱い点について指摘を受けた. 今後, 総合工学委員会・機械工学委員会合同フロンティア人工物分科会のヒアリングを受ける予定.

気象災害・・・以下の内容が報告された.

- ・ 3 月 12 日に日本学術会議と防災学術連携体の共催で防災学術連携シンポジウムが日本学術会議講堂にて開催が予定されている. テーマは平成 30 年夏に複合的に発生した自然災害で, 気象学会からは中村理事が連鎖する気象災害のメカニズムについて, 竹見理事が台風第 21 号の気象学的考察についてそれぞれ講演する. また, 竹見理事は平成 30 年 7 月豪雨の実態についてもポスターセッションで発表する.

気象研究コンソーシアム・・・以下の報告があった.

- ・ 2019 年春季大会にて, 専門分科会「気象庁データを利用した気象研究の現状と展望」を開催予定.

教育と普及・・・以下の内容が書面で報告された.

- ・ 2019 年春季大会時のジュニアセッション及び公開気象講演会開催の準備状況.

- ・先生のための気象教育セミナー（旧気象教育懇談会）の開催報告。

国際学術交流・・・以下の内容が報告された。

- ・第2回小倉特別講義講師について、Brian Hoskins 卿（英 Imperial College）に快諾いただいた。
- ・日中韓気象学会が共催する「アジア気象会議(Asian Conference on Meteorology)」は、2019年度は中国が主催。現在日程を調整中。

電子情報・・・以下の内容が報告された。

- ・会員管理に関する Web アプリケーション開発を行うアルバイト2名の雇用について、理事会にて全会一致で承認した。
- ・会員ページからの大会予稿集のダウンロードを2019年春季大会から本格実施予定。
- ・過去の気象研究ノートのダウンロードのテストページを作成した。
- ・総会等の議決に関する Web からの投票機能の実装方法を検討中。

人材育成・男女共同参画・・・以下の内容が報告された。

- ・委員会ページ更新を行うアルバイト1名の雇用について、理事会にて全会一致で承認した。

2019年2月26日

公益社団法人日本気象学会

理事長 岩崎俊樹

監事 鈴木 靖

監事 高谷康太郎